

参加無料

第12回日本マイコトキシン学会技術セミナー 「アフラトキシン分析通知法 (イムノアフィニティーカラム法)の概要と留意点」 開催のお知らせ

日本マイコトキシン学会

会長 一戸 正勝

拝啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、当学会は日本におけるマイコトキシン(カビ毒)研究の唯一の学会として活動しております。また、学術的な活動に加えて、折々の社会の要請に応える必要性に鑑み、これまでも随時技術セミナーを開催してまいりました。

本年発生しました「米事件」では、アフラトキシン違反米の不正使用が発覚し、各検査・研究機関に於かれましたアフラトキシン分析の必要性に迫られたことと存じます。それに伴い、各検査・研究機関よりアフラトキシン分析法の問い合わせがマイコトキシン分析機関・企業に数多く寄せられました。

このような背景を受け、当学会は「アフラトキシン分析通知法の技術移転」に焦点をあて、下記のように来年1月9日(金)、多摩市において開催される第65回日本マイコトキシン学会学術講演会の前日に技術セミナーを開催することに致しました。皆様方のご参加を心からお待ち申し上げます。

敬具

1. 会場及び日時

会場：(財)日本食品分析センター多摩研究所

日時：平成21年1月8日、午後2時～5時

2. 内容

アフラトキシン分析通知法におけるイムノアフィニティーカラム法実習

講師：中島正博(名古屋市衛生研究所)

参加企業による取り扱いアフィニティーカラムに関する質疑応答(各ブースに分かれて行います)

参加企業：アヅマックス(株)、キッコーマン(株)、三和通商(株)、昭和電工(株)、
(株)ブラクティカル、(有)明新ジャパン(五十音順)

3. 参加資格：地方衛生研究所職員、当学会会員および賛助会員

4. 申し込みおよび定員

平成20年12月1日午前9時より申し込みを開始致します。下記のメールアドレスまでお申し込み下されば、折り返し参加証および詳細をご連絡致します。定員は先着順で18名までです。

申し込みはメール経由に限らせていただきます。

5. お問い合わせ先

日本マイコトキシン学会事務局 国立医薬品食品衛生研究所衛生微生物部第4室内

〒158-8501 東京都世田谷区上用賀1-18-1、TEL 03-3700-9407、FAX 03-3700-9852

E-mail: mycotoxins@nihs.go.jp

学会 HP : <http://wwwsoc.nii.ac.jp/myco/index.html>